

「みんな知りたい、明日から使える！」

高次脳機能障害の症状に対する具体的な対応方法」

病気やケガにより脳が損傷を受けた結果、その後遺症として記憶障害・注意障害・遂行機能障害・社会的行動障害などの高次脳機能障害が残る場合があります。

これまで研修会や勉強会にご参加いただいた方々から、「高次脳機能障害について、症状や対応方法など基本的なことはわかったけど、じゃあ、今支援しているあの人にはどのように対応したらいいのだろう?」「実際の事例を通して対応方法の効果や結果を知りたい」など、たくさんのご意見をいただきました。

今回の研修会では、生活リハビリテーションセンターでの実際の支援事例などを通じて、高次脳機能障害の症状に対する「具体的な対応方法」について、日々の業務の中で明日から活用していただけるような内容でお伝えさせていただきます。

● プログラム

13:30~14:00	受付
14:00~14:05	開会・挨拶
14:05~15:50	『高次脳機能障害の症状に対する具体的な対応方法』 「記憶・注意・遂行機能障害への対応」 講師：中岡 真弘（生活リハビリテーションセンター 作業療法士） 「社会的行動障害（感情コントロールの低下）への対応」 講師：岩崎 道治（生活リハビリテーションセンター 臨床心理士） 「失語症への対応」 講師：榎本 夕佳（生活リハビリテーションセンター 言語聴覚士）
	～休憩～
16:05~16:30	フロアディスカッション

- 日時：平成29年2月1日（水）14:00~16:30（開場13:30）
- 会場：堺市立健康福祉プラザ 3階 大研修室
※ 駐車場には限りがございます。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。
- 対象者：医療機関、就労関係機関、相談支援機関、行政機関、その他高次脳機能障害支援に関わる方々
- 主催：堺市（障害施策推進課）、健康福祉プラザ指定管理者（生活リハビリテーションセンター）
- 申込：別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAX またはメールにてお送りください。
締め切りは平成29年1月25日（水）です。

(FAX) 072-243-0202
(メール) seikatsu-reha@sakai-kfp.info

- 問合せ：堺市立健康福祉プラザ 生活リハビリテーションセンター（安藤・福尾）
(TEL) 072-275-5019

参加無料

平成28年度 高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業

第4回研修会 参加申込書

【申込先】 FAX 072-243-0202

堺市立健康福祉プラザ 生活リハビリテーションセンター

安藤・福尾 宛

所 属 機 関 名	
住 所	
T E L	
F A X	
お名前	職種
ふりがな	
1.	
ふりがな	
2.	
ふりがな	
3.	
ふりがな	
4.	
高次脳機能障害の症状に対する対応について、生活リハビリテーションセンタースタッフにご質問がありましたらお書きください。（フロアディスカッションの際にお答えさせていただきたいと思います。）	
時間の都合上、すべてのご質問にお答えできない場合がありますがご了承ください。	

※ 平成29年1月25日(水)までにFAXにて、申し込み先までご送付ください。

参加希望者が複数名おられる場合は、優先順位の高い方から順番にご記入ください。
応募者多数の場合は、調整をさせていただく場合があります。